

誉田町215号線 桜が植林されました。

皆様のご支援のおかげで、誉田駅から北側道路（誉田町215号線）の歩道整備と街路樹（ソメイヨシノ）桜と低木には霧島つつじが植栽されました。

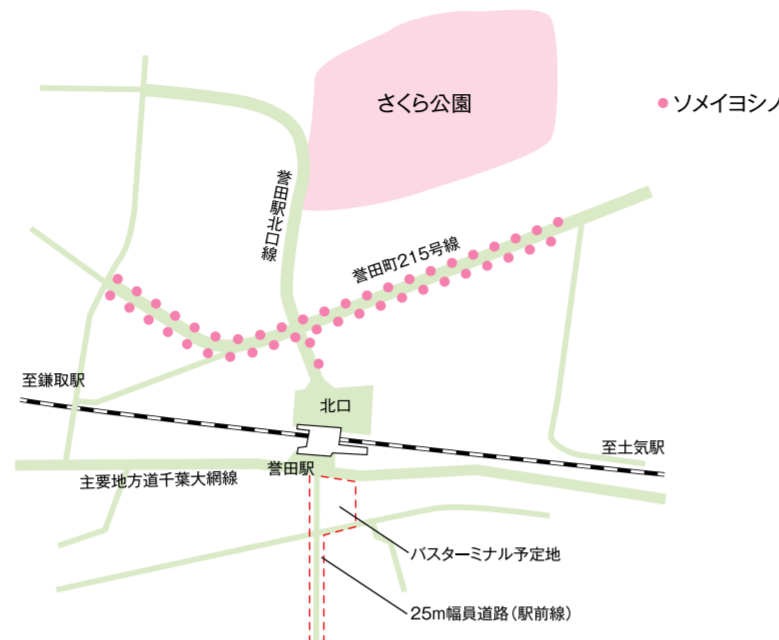
私は誉田駅の周辺の道路整備後に街路樹にはソメイヨシノを植えて誉田を桜の名所にしたいと考えてまいりました。

4月には一部ですが花をつけて通行する皆様楽しんでいただきました。

また、今年で開園から早11年が経過しましたさくら公園では、今年も一段と素晴らしいソメイヨシノの花が咲きました。大勢の子供さんや若いお母さん、また高齢者の皆さんが花見を楽しんでいました。



誉田駅北側道路桜並木



さくら公園の桜



誉田駅前線の整備状況

千葉市の財政が厳しい中、市の100%負担事業として進められている誉田駅前線の整備は進捗が思うように進んでおりません。平成25年3月末の用地買収率は14%。平成26年度の予算は2億円（バスターミナルの用地買収に向けた測量費用含む）となっております。私としても、忸怩（じくじ）たる思いですが頑張ります。



パイプで囲われた所が買収した土地（全体の14%）

家庭ごみ有料化により、減量化が進んでいます。

家庭ごみ手数料徴収制度（有料化）が平成26年2月1日から始まりました。家庭ごみは順調に減量が進み、平成25年度のごみ削減目標1,500トンのところ、2,000トン削減を達成しました。これもひとえに、市民の皆様のご理解の賜物と存じます。更なる減量に向けて、ご協力をお願いいたします。

家庭ごみ 前年同比	
2月△1.675トン (△13.3%)	3月△1.212トン (△8.1%)
事業系を含めた合計量	
2月△1.792トン (△9.9%)	3月△1.122トン (△5.3%)



か ず お 緑区の発展のために汗を流します

Vol.23

みす和夫 市政レポート

市民の皆様のご意見・ご要望をお聞かせ下さい 発行/千葉市議会議員 みす和夫事務所 千葉市緑区誉田町2-21-1189 ☎291-1086

ホームページもご覧下さい。 URL <http://misukazuo.jp/> メール inquiry@misukazuo.jp

日ごろより区民の皆様には、ご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。本年も研鑽を重ねつつ、皆様の声を的確に市政に反映させるために全力で活動してまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほどお願いいたします。

千葉市議会議員 **みす 和夫**

元旦マラソン大会で挨拶

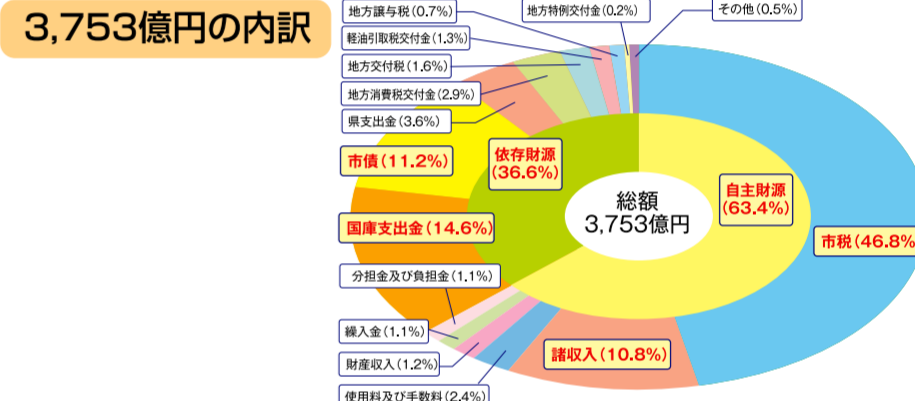
平成26年度千葉市の予算が決定しました。

H26年度予算規模 (人口96万4,105人)

一般会計 3,753億円 前年度158億増(4.4%増)

特別会計 4,234億6,100万円 8.8%増

合計 7,987億6,100万円 6.7%増



予算が増えたのは生活保護費等で400億円と予算の1割強が充てられています。

みす和夫 のボヤキ

わかりやすく自分の家計に例えますと、千葉市(自分)は自主財源63.4%(実収入・一家の収入)2379億4000万円で生活しなくてはいけないものを、国(親)から818億円と県(兄弟)から135億円、そして借金420億円 合計1373億円(36.6%)を依存しなければ生活できない状況が毎年続いています。

3,753億円の予算のうち生活保護等400億円と借金返済分572億1,700万円。合計約1,000億円は使えないお金。実質、使える予算は2,753億円です。

だから、議員報酬・職員給与・補助金などを少しずつ削りながらやりくりしている状況です。生活保護等400億円の負担金は国から1/2 県から1/4 千葉市が1/4負担で、国の仕送り、県の仕送りの中にも入っています。借金もあと5年間くらいで大きい返済は少なくなるといわれますが、それまで大変です。

現状を改善するには自主財源を増やさないと今の借金地獄は治りません。国に対しても税金の取り分割合を変えるようお願いはしているようですが、国自体も予算の半分も借金なので良い答えはありません。地方自治体の借金地獄解決の道は遠い...

新規事業

- ◎中学生まで通院医療費を無料にする。(但し窓口負担 小学生まで300円、中学3年生まで500円)
- ◎本庁舎建替

千葉市の本庁舎は築43年をへており、建設当時の建築基準法も甘かったため、さらに度々の地震の影響でヒビ割れも発生し、かなり危険な状態にあります。先の東日本大震災で大きな被害を受けています。

現状に南海トラフ等の大地震が発生すれば、到底耐えられません。そうすると、防災拠点として、情報収集・発信ができませんし市民の安全も守れません。

人口が96万人になり、市民の安全を守るには、建て替える方向に向かわざるを得ません。また、建て替えるにしても、場所の選定等検討課題はたくさんあります。早めの対処が必要です。